



ワイヤレスキーボード

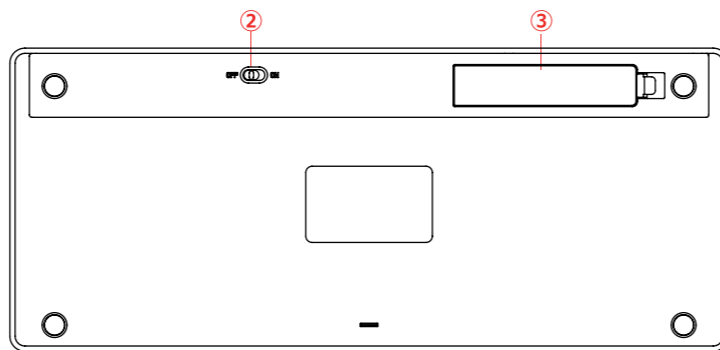
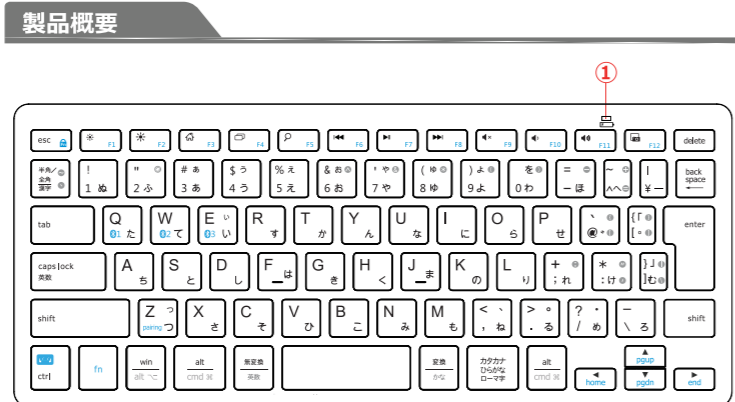
IC-BK02

取扱説明書

この度は iClever 製品をお選びいただきまして誠にありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みください。お読みいただいた後も大切に保管してください。

パッケージ内容	
1 x キーボード	
1 x スマホとタブレット用ホルダー	
1 x 取扱説明書	

仕様	
Bluetooth バージョン	Bluetooth 5.1
サイズ	285.5 x 120.5 x 20.1mm
受信距離	<10 m
バッテリー	単四電池 2 本 (含まれていません)
内部材質	ABS
外部材質	ABS
キーの寿命	3 百万回クリック
周波数帯域	2402MHz~2480MHz
信号強度	0 dBm



① 電源ランプ / Bluetooth ランプ / キャプスロックランプ

電源ランプ :

電源スイッチ (キーボード裏面) を ON の位置にスライドさせると、ランプが 3 秒ほど青色に点灯し、その後消灯します。

Bluetooth ランプ :

「fn」+「Q」/「W」/「E」を押すと、インジケーターが 1 回点滅します。「fn」+「Z」キーを押すと、ランプが素早く青色で点滅し続けます。

キャプスロックランプ :

「Caps Lock」キーを押すと、大文字・小文字を切り替えることができます。

② ON/OFF スイッチ

③ 電池収納 : 単 4 形電池 (別売) 2 本を入れてください。

キーボード機能

下記の表では、各オペレーティングシステム用の特別なキーの組み合わせについて説明しています。

ファンクションキー	iOS	Android	Windows 10	MacOS	Windows あるいは MacOS
使用方法	直接押す	直接押す	直接押す	直接押す	Fn+を押す
F1	明るさダウン	明るさダウン	明るさダウン	明るさダウン	F1
F2	明るさアップ	明るさアップ	明るさアップ	明るさアップ	F2
F3	ホーム	ホーム	ウェブブラウザ	ミッションコントロール	F3
F4	アプリ切り替え	アプリ切り替え あるいは N/A	アプリ切り替え	アプリ切り替え	F4
F5	検索	ブラウザで検索 あるいは N/A	検索	検索	F5
F6	曲戻し	曲戻し	曲戻し	曲戻し	F6
F7	再生 / 一時停止	再生 / 一時停止	再生 / 一時停止	再生 / 一時停止	F7
F8	曲送り	曲送り	曲送り	曲送り	F8
F9	静音	静音	静音	静音	F9
F10	ボリューム -	ボリューム -	ボリューム -	ボリューム -	F10
F11	ボリューム +	ボリューム +	ボリューム +	ボリューム +	F11
F12	スクリーンショット	スクリーンショット	スクリーンショット	スクリーンショット	F12

特別なキー	説明
esc	デフォルトでは、F1~F12 を単体で押すと、マルチメディア機能が実現します。fn + F1~F12 キーを押すと、F1~F12 の機能が実現します。fn+esc キーを押すと、fn ロック機能が有効になり、F1~F12 を単体で押すと、F1~F12 の機能が実現します。再度 fn+esc キーを押すと、fn ロック機能が無効になります。
fn	fn キーは特別な機能を実現するために他のキーと組み合わせて使用します。
Q	チャンネル切り替え機能 : 「Fn」+「Q」を押すと、Bluetooth チャンネル 1 に切り替えます。
W	チャンネル切り替え機能 : 「Fn」+「W」を押すと、Bluetooth チャンネル 2 に切り替えます
E	チャンネル切り替え機能 : 「Fn」+「E」を押すと、Bluetooth チャンネル 3 に切り替えます。
Z	ペアリング機能 : 「Fn」+「Z」を押すと、Bluetooth ペアリングモードに入ります。
ctrl	fn + このキーを押すと、「仮想キーボード」として機能します。注 : iOS のみ対応します。
win	システムが Windows モードに切り替えられると、win として機能します。システムが ios/Mac OS モードに切り替えられると、option として機能します。
alt	システムが Windows/Android モードに切り替えられると、alt として機能します。システムが ios/Mac OS モードに切り替えられると、command として機能します。

	システムが Windows モードに切り替えられると、無変換として機能します。システムが Mac OS モードに切り替えられると、英数として機能します。
	システムが Windows モードに切り替えられると、変換として機能します。システムが Mac OS モードに切り替えられると、かなとして機能します。
	「Fn」+ を押すと、pgup として機能します。 「Fn」+ を押すと、pgdn として機能します。 「Fn」+ を押すと、home として機能します。 「Fn」+ を押すと、end として機能します。

ショートカット

ショートカット	Windows&Android	iOS & Mac OS
全て選択	ctrl+ A	cmd+ A
コピー	ctrl+ C	cmd+ C
カット	ctrl+ X	cmd+ X
貼り付け	ctrl+ V	cmd+ V

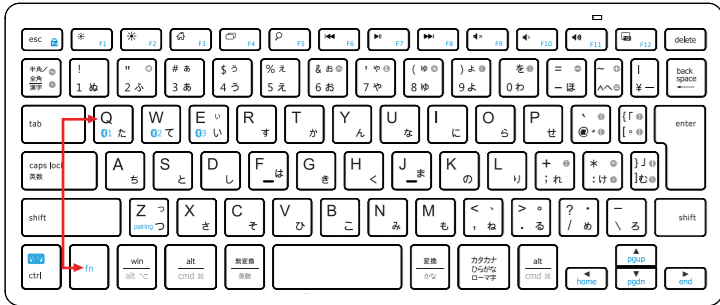
ペアリング手順

1 台目のデバイスのペアリング

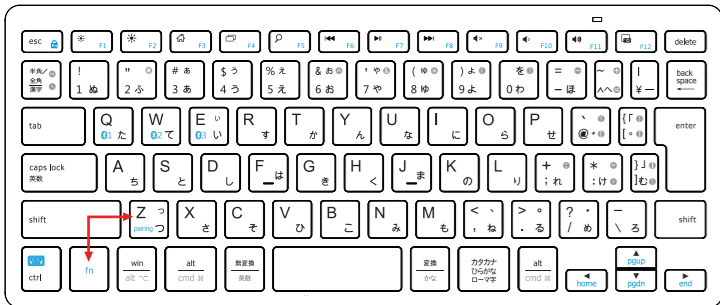
ステップ 1: キーボード裏側の乾電池入れを開けて、単 4 形乾電池 (別売) 2 本を入れてください。

ステップ 2: 電源スイッチ (キーボード裏面) を ON の位置にスライドさせます。

ステップ 3: 「fn」+「Q」を押すと、Bluetooth チャンネル 1 に入り、Bluetooth ランプが青色で 1 回点滅します。



ステップ 4: 「fn」+「Z」を押すと、Bluetooth ランプが青色で点滅します。



ステップ 5: お使いのデバイスの Bluetooth 機能を有効にし、接続可能なデバイスを探します。「iClever IC-BK02 Keyboard」が表示されたら、クリックして接続します。

ステップ 6: 接続されると、Bluetooth ランプが消灯します。

2 台目のデバイスのペアリング

ステップ 1: キーボード裏側の乾電池入れを開けて、単 4 形乾電池（別売）2 本を入れてください。

ステップ 2: 電源スイッチ（キーボード裏面）を ON の位置にスライドさせます。

ステップ 3: 「fn」+「W」を押すと、Bluetooth チャンネル 2 に入り、Bluetooth ランプが青色で 1 回点滅します。

ステップ 4: 「fn」+「Z」を押すと、Bluetooth ランプが青色で点滅します。

ステップ 5: お使いのデバイスの Bluetooth 機能を有効にし、接続可能なデバイスを探します。「iClever IC-BK02 Keyboard」が表示されたら、クリックして接続します。

ステップ 6: 接続されると、Bluetooth ランプが消灯します。

3 台目のデバイスのペアリング

ステップ 1: キーボード裏側の乾電池入れを開けて、単 4 形乾電池（別売）2 本を入れてください。

ステップ 2: 電源スイッチ（キーボード裏面）を ON の位置にスライドさせます。

ステップ 3: 「fn」+「E」を押すと、Bluetooth チャンネル 3 に入り、Bluetooth ランプが青色で 1 回点滅します。

ステップ 4: 「fn」+「Z」を押すと、Bluetooth ランプが青色で点滅します。

ステップ 5: お使いのデバイスの Bluetooth 機能を有効にし、接続可能なデバイスを探します。「iClever IC-BK02 Keyboard」が表示されたら、クリックして接続します。

ステップ 6: 接続されると、Bluetooth ランプが消灯します。

ご注意：

自動接続機能：最後に使用したデバイスと自動的に接続します。

- 各 Bluetooth チャンネルは 1 つのデバイスとのみペアリングできます。
- 自動接続機能：キーボードの電源をオンにすると、最後に使用したデバイスと自動的に接続します。
- ペアリングに失敗した場合は、下記の手順に従って操作してください。

(1) お使いの Bluetooth 接続履歴 iClever IC-BK02 Keyboard を削除してください。

(2) お使いのデバイスの Bluetooth をオフにした後、再度オンにしてください。

上記の「Bluetooth 接続」手順を再度お試しください。

B. 接続された 3 つのデバイスを切り替えるには？

Bluetooth チャンネル 1/2/3 を既に接続されている場合、「Fn」+「Q/W/E」を同時に押して切り替えます。

注意：接続されたデバイスの間を切り替えるとき、「Fn」+「Z」を押さないでください。押すと、再度ペアリングモードに入ります。

C. チャンネルの再設定をするにはどうしたら良いですか？

チャンネル 1 をスマートフォンとすでに接続していて、iPad をチャンネル 1 と接続したい場合、次の手順で操作してください。

ステップ 1: 再ペアリングする Bluetooth チャンネルを確認します。（Bluetooth チャンネル 1）

ステップ 2: 「fn」+「Q」を押すと、Bluetooth チャンネル 1 に入ります。

ステップ 3: 「fn」+「Z」を押すと、ペアリングモードに入ります。

ステップ 4: iPad の Bluetooth 機能を有効にし、接続可能なデバイスを探します。「iClever IC-BK02 Keyboard」が表示されたら、クリックして接続します。

ステップ 5: 接続されると、Bluetooth ランプが消灯します。

言語切り替え

Windows 10: win + space / alt + shift

Mac OS: ctrl + space

iOS: ctrl + space

注意：Android 端末は機種ごとに切り替え方法が異なります。端末画面にて手動で言語を切り替えることをおすすめします。もしくは、下記の方法をお試しください。
ctrl+space/shift+space/win+space/caps lock。

対応システム

• iOS 6.0 以降

• Mac OS X 10.12 以降

• Windows XP / Vista / 7 / 8 / 10（Bluetooth 機能ありのもの）

• Android 3.0 あるいはそれ以降のシステム（Bluetooth 機能ありのもの）

注：Samsung Smart TV、XBOX、Nokia phones、Mac mini とは互換性がありません

FAQ

Q: 機器と接続できない

ステップ 1. 下記の手順に従って操作してください。

- お使いのデバイスの Bluetooth 接続履歴「iClever IC-BK02 Keyboard」を削除してください。削除後、お使いのデバイスを再起動してください。
- お使いのデバイスの Bluetooth をオフにした後、再度オンにしてください。
- キーボードの電池を新しいものに替えてください。
- お使いのデバイスとキーボードの距離をできる限り近づけてください。（30cm 以内）
- ご使用の際に周囲の金属やその他のワイヤレス信号源から遠ざけてください。（20 cm 以上）
（例）以下のものから遠ざけるようにします：
 - 無線波を放出するデバイス：電子レンジ、コードレス電話、ベビーモニター、ワイヤレススピーカー、ガレージドアオープナー、WiFi ルーター
 - コンピュータの電源
 - 強い WiFi 信号
 - 金属または壁内の金属配線

ステップ 2. ペアリング手順に従って再接続をしてください。

Q: 入力の遅延が起こる。または、頻繁に Bluetooth デバイスとの接続を切断される。

- お使いのデバイスを再起動してください。
- お使いのデバイスとキーボードの距離をできる限り近づけてください。（30cm 以内）
- ご使用の際に周囲の金属やその他のワイヤレス信号源から遠ざけてください。（20 cm 以上）
（例）以下のものから遠ざけるようにします：
 - 無線波を放出するデバイス：電子レンジ、コードレス電話、ベビーモニター、ワイヤレススピーカー、ガレージドアオープナー、WiFi ルーター
 - コンピュータの電源
 - 強い WiFi 信号
 - 金属または壁内の金属配線
- 金属でできた表面の上でキーボードを使用しないでください。
- キーボードの電池を新しいものに替えてください。バッテリー残量が少ないと、接続性と全体的な機能が悪影響を受ける場合があります。
- 遅延の原因となる更新プログラムがバックグラウンドで実行されていないかを確認してください。
- オペレーティングシステム（OS）が最新であることを確認してください。
- 同様の問題が起こるか、別のコンピューター / スマートフォン / タブレットでお試しください。

カスタマーサービス

E メール :support@iclever.co.jp